

臨床検査専門科目	生物化学分析検査学					
		1単位	実習・実験	平成30年度	後期	2年次
臨床検査学科	必修					
科目名	臨床化学検査学実習 Practice of Clinical Chemistry					
担当教員	◎近藤明 山本慶和					
目的	臨床化学検査項目に対する測定法の理論的考察と組み立て方、及び化学的測定法の基礎を修得する。					
目標	臨床化学検査に用いられている生体成分の測定原理を理解し、各種測定法について実際に実習する。同時に、測定結果の整理と解析方法、またそのまとめ方を学習する。					
他科目との関連						
評価方法	項目	評価の内容				評価の比率
	レポート	毎回の実習レポートの提出				
評価基準	総合の得点100～90点を秀、89～80点を優、79～70点を良、69～60点を可と評価し、合格とする。59点以下は不可と評価し、不合格とする。					
教科書	自作テキスト（臨床検査実習書を含む）					
参考資料	臨床化学検査学実習書（日本臨床検査学教育協議会）					
備考 (受講上注意、 事前学習等)	あらかじめ実習書をよく読んで、実習に臨むこと					